

委員会名	平成 29 度 第 4 回教育に関する事務の点検・評価委員会		
開催日時	2017 年 12 月 18 日（月）16:00～17:00	開催場所	豊島区庁舎教育委員会室
出席者	<p>【教育に関する事務の点検・評価委員】 壺内委員、工藤委員、福元委員</p> <p>【豊島区】 三田教育長、天貝教育部長、兒玉教育部参事、秦学校施設課長、 高桑放課後対策課長、木山学務課長、加藤指導課長、鮫島教育センター所長、 渡邊統括指導主事、細山統括指導主事</p> <p>【事務局】 入澤係長、古味、池田</p>		
資料	1. 教育に関する事務の点検・評価報告書（案）について		
傍聴人	0 人		
議事録作成者	庶務課学校 ICT グループ：池田	作成日	2017 年 12 月 20 日（水）

発 言 者	発 言 内 容
<p>児玉参事</p> <p>三田教育長</p>	<p>それでは定刻となりましたので、第4回教育に関する事務の点検・評価委員会を開会いたします。</p> <p>開会にあたりまして三田教育長よりご挨拶をお願いいたします。</p> <p>教育に関する事務の点検・評価委員会の最終回とのことですが、ICTの整備に関して先進的と思っておりましたが、「新しい学習指導要領で主体的、対話的で深い学び、いわゆるアクティブラーニングを想定して子供達に指導を」という方向に変わってきております。明日には国立教育政策研究所から19名のスタッフが一日、小・中学校を視察にまいります。視察の中心はそういった学びをどのようにするかということになります。そういった中で豊島区も本質的な課題として進めなければならないことに対して、ご指摘やご意見を頂けたと思っております。</p> <p>これまでの検討・評価結果につきましては、教育委員会、ホームページで報告をしていくこととなります。本日は一言一句、隅々までご確認頂きまして、足りない箇所に関しましてはご意見を頂戴したいと考えております。本日はどうぞよろしくをお願いいたします。</p>
<p>児玉参事</p> <p>壺内委員長</p>	<p>ありがとうございました。では、壺内委員長、議事進行の程よろしくをお願いいたします。</p> <p>はい。前回の12月6日に各課、教育センターから事業のご説明を頂きました。事務局には報告書をまとめて頂きましてありがとうございました。</p> <p>では、第4回の教育に関する事務の点検・評価委員会を開会いたします。議事の1ですが、教育に関する事務の点検・評価報告書（案）について、事務局からご説明をお願いいたします。</p>
<p>児玉参事</p> <p>壺内委員長</p>	<p>○ 資料1 教育に関する事務の点検・評価報告書（案）説明</p> <p>ご説明ありがとうございました。</p> <p>委員の皆様方、ご質問等ございましたら、よろしくをお願いいたします。</p>
<p>工藤委員</p> <p>加藤指導課長</p>	<p>ありがとうございました。我々が論議した内容がまとめられていると思います。</p> <p>一点確認させて頂きたい。</p> <p>施策、教師力の向上と教育環境の整備の実施事業で、特別支援学級の教員による巡回指導システムの確立までは良いのですが、新たな特別支援学級（けやき学級）の設置についてとなっております。これは南池袋小学校に1学級設置したという意味合いだと思います。この文言だけを見ても、今後他の学校にも同じ名前で作られていくような誤解が生じてしまうのではないのでしょうか。</p>
<p>工藤委員</p>	<p>豊島区におきましては、今年度は南池袋小学校に設置をしました。今後自閉症の児童が増えてくることを踏まえて、文言の修正をいたします。</p> <p>こういった大きな報告書に、一校についての事を載せることは良いのか、それとも、豊島区全体として捉えられるように、学校名を出さない方が良いのかといった考え方もあると思います。</p>

<p>壺内委員長 加藤指導課長</p>	<p>具体的な学校、学級名にふれるかについていかがでしょうか。</p>
<p>三田教育長</p>	<p>全校にけやき学級という名称の学級を設置するわけではありませんし、今後の児童数の増加によって設置をする可能性もありますので、新たな特別支援学級（固定学級）の設置といった表現にした方が良いかと考えます。</p>
<p>壺内委員長</p>	<p>現実問題として、対象児童数は増えております。実際に開設して、南池袋小学校には大勢のお子さんが来ています。例えば、区の東西南北に設置するなど、通しやすい環境を整えるなどの方向性、もう一つ情緒障害等を対象とした教室の設置などの判断もありますので、学校名を出すのではなく、教育の場を増やしていくという表現の方が良いかと思えます。</p>
<p>三田教育長</p>	<p>南池袋小学校の人数も大分増えているとの事でしたので、文言の修正について検討をお願いいたします。</p>
<p>加藤指導課長</p>	<p>ICT機器整備の中にブラインドタッチという言葉がありますが、盲目という意味ですので、現在は差別用語ではないかということで使用されないとの認識です。ブラインドタッチという言葉をあえて使用する必要があるのかといったご意見はいかがでしょうか。</p>
<p>壺内委員長</p>	<p>はい。ご指摘ありがとうございます。子供達がキーボードを使ってタイピング練習を行っているということがメインですので、こちらにつきましては削除するようにいたします。</p>
<p>工藤委員</p>	<p>はい。今は使われなくなったということですので、ブラインドタッチという表現は削除することをお願いいたします。</p>
<p>加藤指導課長</p>	<p>校内ではこういった用語を先生方は使っておられますか。それとも「キーボードを見ないで打てるようになりましょう。」といったように使用しないのでしょうか。</p>
<p>工藤委員 福元委員</p>	<p>学校におきましては、「見ないで打てるようになりましょう」といった表現を使っております。</p>
<p>加藤指導課長</p>	<p>はい。了解しました。</p>
<p>壺内委員長 工藤委員</p>	<p>報告書、特別支援学級の教員による巡回指導システムの確立に関してのところに、「けやき学級設置により潜在的なニーズを顕在化できたことが、在籍児童数の増加等の数字に表れている」と記載されています。こちらについて、巡回指導を行うことによって、通級のお子さん達の困り感、潜在的なニーズにも応えることが出来ていると思えますので、けやき学級設置ではなく、通級についても記載すべきと思いますがいかがでしょうか。</p>
<p>壺内委員長 工藤委員</p>	<p>ありがとうございます。福元委員のおっしゃるとおり、巡回指導を始めたことによって、今まで通級指導教室に通えなかったお子さんも指導を受けられるといった良い結果も出ております。そういった点では、けやき学級及び特別支援教室といった記載に訂正を行います。</p>
<p>壺内委員長 工藤委員</p>	<p>他にご意見はございますか。</p>
<p>壺内委員長 工藤委員</p>	<p>けやき学級の事業内容の説明の中に、南池袋小学校に自閉症・情緒障害固定学級「けやき学級」を設置する。とあります。先ほど、教育長からお話しがありましたが、こちらに今後の対応について、記載があると判り易い文章になるのではないのでしょうか。</p>

加藤指導課長	はい。ありがとうございます。今後、自閉症・情緒障害固定学級に通いたいというお子さんが増えてくることはありますので、将来的な設置に関しての表記を追加いたします。
壺内委員長	はい。では、南池袋小学校だけではなく、区内に広げて表現をするということをお願いいたします。
	他の事業ではいかがでしょうか。
三田教育長	ひとつよろしいでしょうか。教育支援員等の配置と活用について16ページの判断理由に、「区内に7つもの大学がある、恵まれたともいえる環境であるが、各学校で人材確保が難しい場合など、」との記載は何について指しているのか、わからないと思います。教育支援員、授業づくり支援員、部活動外部指導員、全てを指しているのか個別なのか、教育支援員は教員免許が必要ですし、それぞれ事情が違います。こちらははっきりとさせる必要があると思います。また、同じページの有効性に、「授業づくり支援員配置により、小学校における学力調査のポイントが著しく上昇するなどの効果が数字として表れている」とありますが根拠が不明です。どういったことをしたのか事務局に聞いたところ、授業づくり支援員の勤務実績といった具体的なデータがあるようですので、15ページの達成度に追記をさせて頂きたいと思いますが、いかがでしょうか。
壺内委員長	はい。ありがとうございます。一つが人材確保の難しさ、コミュニティスクールの箇所が何を指しているのか、二つ目が授業づくり支援員によって学力が向上したことの客観的なデータの記載についてですが、いかがでしょうか。
加藤指導課長	まず、一点目についてですが、こちらは中学校における部活動外部指導員に関してとなりますので、その旨記載をいたします。二点目につきましては、達成度欄に記載をさせていただきます。
工藤委員	委員長、ひとつよろしいでしょうか。12ページの学校給食の状況と今後のあり方についての達成度欄に小学校が1食につき287円、中学校が284円となっております。一般的には中学校の方が1食の単価は高いのではと思いますがいかがでしょうか。
木山学務課長	こちらは区の業者に対しての委託料に関する単価となります。食材等については中学校が340円と高くなっております。こちらは判り辛い表記になっており、誤解を招くことになってしまいますので、単価の表記は削除いたします。
工藤委員	その方が判り易いかと思いますので、よろしく願いいたします。
壺内委員長	では私の方からも一点、13ページの効率性欄、給食費の公会計化について、働き方改革の代表的なものとして、教員の手から離すべきと思います。こちらについて今後議論を深めていくとのことですが、区の考え方はいかがでしょうか。
木山学務課長	はい。来年度、文部科学省にて公会計化についてのガイドラインを出すことが決まっております。それを踏まえつつ、先行して実施している自治体の事例研究、豊島区で実施するにあたっての課題の洗い出しを進めてい

壺内委員長	<p>きたいと思っております。必要なマンパワー等の教育委員会の体制、経費など国に並行して検討をして参ります。</p>
福元委員	<p>各校では未納問題を抱えて四苦八苦をしている現状もあると思いますので、ぜひ検討をお願いしたいと思っております。</p>
木山学務課長	<p>他にはございますか。</p>
壺内委員長	<p>学校給食についてですが、献立作成などをシステムで管理をし、効率的に行っているのご説明が第3回の委員会で行ったので、13ページの効率性の欄に追記をして頂けたらと思っておりますがいかがですか。</p>
兒玉参事	<p>はい。そのように追記をさせていただきます。</p>
壺内委員長	<p>では、委員の皆様から追加、修正のご意見を頂戴しましたが、報告書への反映はどのようにいたしましょうか。</p>
工藤委員	<p>ご意見ありがとうございます。頂きましたご意見を報告書に修正、反映させた訂正版を事務局にて作成いたします。委員の皆様には訂正版を郵送させて頂き、ご確認をお願いしたいと考えてございます。よろしくお願いいたします。</p>
福元委員	<p>委員の皆様、いかがでしょうか。</p>
壺内委員長	<p>はい。</p>
兒玉参事	<p>よろしいかと思っております。</p>
三田教育長	<p>では、本日の内容を加筆、修正した訂正版を郵送して頂きますようお願いいたします。</p>
壺内委員長	<p>最後に三田教育長よりご挨拶を申し上げます。</p>
	<p>委員の皆様には、豊島区の教育行政を客観的に点検頂きました。今後さらなる対策を要する課題についても率直にご指摘を頂いて、事業展開、予算、運営に反映という形で改善をして参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。また、来年度につきましては、教育ビジョンの大きな見直しを進めていく時期に入っております。内部でも進捗管理等を進めておりますが、課題が山積していると感じておりますし、教育ビジョンを作成してからの間、国からも矢継早に様々な施策が出てきております。政権、大臣の交代等に流されることなく、一貫した豊島の教育を進めてまいりたいと思っております。来年度は実態調査を行いながら、再来年度の検討に向けて助走をつけて行かなければと思っております。委員の皆様には重ね重ね、色々をお願いすることになるかと思っておりますが、今年度、このような素晴らしい点検と評価を頂きましたこと、心から御礼申し上げます。ありがとうございました。</p>
	<p>それでは以上を持ちまして、本年度最後になります、第4回教育に関する事務の点検・評価委員会を閉会いたします。皆様ありがとうございました。</p>
	<p>———— 閉 会 ————</p>